

正誤表・更新情報

本書中に訂正・更新箇所等がございました。お手数をお掛けしますが、下記ご参照頂けますようお願い申し上げます（2020年3月13日）

■第1版 第3刷（2017年2月20日発行）の修正・更新箇所

※第1刷からの修正箇所はhttps://www.yodosha.co.jp/correction/9784758110587_corrections.pdf をご参照ください

頁	場所	修正前	修正後	補足	掲載
第2章					
40	1つ目のmemo・4行目	陥凹の深さが 約2～3mm を越える…	陥凹の深さが 約1～2mm を越える…		20/03/13
第4章					
152	上から8行目	…欠損した状態で、 2～3 mm 以上の深い陥凹の…	…欠損した状態で、 1～2 mm 以上の深い陥凹の…		17/02/27
152	上から12行目	…断裂がなく粘膜層が 2～3 mm程度 欠損した状態で、…	…断裂がなく粘膜層が 1～2 mm以下に浅く 欠損した状態で、…		17/02/27
152	図3 右上	2～3 mm	1～2 mm		17/02/27
153	上から2行目	…組織学的な陥凹の深さ(2～3 mm)を目安に、…	…組織学的な陥凹の深さ(1～2 mm)を目安に、…		17/02/27
153	上から10行目	…潰瘍性変化(2～3 mm 以上の深さ)が想定されます。	…潰瘍性変化(1～2 mm 以上の深さ)が想定されます。		17/02/27
153	上から17～18行目	…びらん性変化(2～3 mm 以下の深さ)が想定されます。	…びらん性変化(1～2 mm 以下の深さ)が想定されます。		17/02/27
153	図4 組織所見:A)濃いたまり像(ニツエ)の欄	2～3 mm 以上	1～2 mm 以上		17/02/27
153	図4 組織所見:B)淡いたまり像(陰影斑)の欄	2～3 mm 以下	1～2 mm 以下		17/02/27